

ひらく平和

令和 4 年

5月27日

発行者

小田切英史

昨日、1年生が学校探検の授業の一環で校長室に来てくれました。1年生は、校長室に入るとあちらこちらをキョロキョロ。特に気になったのは、大きな金庫の中身(中身は何が入っているんですか?)と、歴代の校長先生方の写真(あの写真はお客様の写真ですか?)でした。かわいいお客さんに、つい「また来てね」と言ってしまいました。

《「SOS の出し方に関する教育」研修会》

4月27日水曜日、「SOS の出し方に関する教育」についての研修会を行いました。これは近年増加傾向にあるいじめや不登校、ヤングケアラー、自殺など、児童が抱える心の問題にいち早く気づくことや自分の抱えている問題を周りの人たちにSOSを出していけるようになること(援助希求的態度の促進)について研修を深めるために行ったものです。講師には、山梨県総合教育センター(相談支援センター)より芦沢令子先生に来ていただきました。講義の中では、特に孤独感や居場所のなさ疎外感など、その組織への所属感の減弱について、「辛かったね」と言う言葉と共に寄り添う姿勢が大切だと言うことを学びました。改めて、人と人とのつながりの重要性、大切さを感じる研修となりました。これからも機会を作って、児童理解(ケア)を深めていきます。



《芸術鑑賞教室》

5月6日金曜日、芸術鑑賞教室を行いました。楽団キャロットさんによる、お芝居で、演目は『注文の多い料理店』です。かの宮沢賢治の作品をもとにしたお芝居で、都会から来た狩人2人が、山奥で迷い込んだレストランで山猫の大親分に危うく食べられそうになるというお話でした。間近で、生の楽器の演奏やおもしろおかしくアレンジしてくださった歌やお芝居を観ることができ、その迫力に圧倒されました。みんなで楽しいひとときを過ごすことができました。



《児童引き渡し訓練》

5月25日水曜日、児童引き渡し訓練が行われました。これは南アルプス市内に震度5弱以上の大きな地震が起きた時に、おうちの人に学校まで迎えに来てもらうという訓練です。お忙しい中にもかかわらず、大勢の保護者の皆様にご参加、ご協力していただき、確実に子供たちをおうちの方に引き渡すことができました。引き渡しを開始して15分ほどで引き渡しが完了するなど、ご協力のおかげでスムーズに、そして、確実に引き渡すことができたことをありがたく思いました。ご理解とご協力ありがとうございました。

